

**Aphrodisiēnsis**, e, *adj.* [Aphrodisias] Aphrodisias の。「のある。」  
**apiātus**, a, um, *adj.* 斑点のある, 滴状・斑紋  
**apicātus**, a, um, *adj.* [apex] 僧帽をかぶった。  
**Apicius**, ī, *m.* Augustus 帝時代 (P.C. 1 世紀前半) の有名な食道楽者。  
**apicula**, ae, *f. dim.* [apis] 《動》小バチ。  
**api-cultūra**, ae, *f. [apis]* 蜜蜂飼養法。  
**Āpidanus**, ī, *m.* Thessalia の川で, Peneus  
**apiō**, ere, *v.a.* =apo. 〔川へ注ぐ。〕  
**Āpiolae**, ārum, *f. pl.* Latium の町。  
**Āpiōn**, ōnis, *m.* Cyrene の王 Ptolemaeus のあだ名。  
**apis**<sup>1</sup>, is, *f.* 《動》ハチ(蜂), ミツバチ。  
**Āpis**<sup>2</sup>, is, *m.* エジプト人の神で, 牛の姿をしている。  
**apiscī**, *inf.* [apiscor]。  
**apīscor**, apiscī, aptus sum, *v. dep.* [apo] 1 (ある物を)得る, 手に入れる (alqd.). 2 届く, 達する。  
**apium**, ī, *n.* 《植》セロリ, オランダミツバ。  
**āplustra**, ōrum, *n. pl.* =aplustre。  
**āplustre**, is, *n.* 飾のある, わん曲した船首。  
**aplustria**, ium, *n. pl.* =aplustra。  
**apō**, ere, aptum, *v.a.* つなぐ。  
**apocha**, ae, *f.* 受け取り, 受取証書。  
**apoclēti**, ōrum, *m. pl.* Aetolia 同盟の常置委員会。  
**apocopō**, are, *v.a.* 切り取る。  
**apocryphus**, a, um, *adj.* 1 すりかえられた。2 偽の, 真正でない。〔トウ科。〕  
**apocynaceae**, ārum, *f. pl.* 《植》キョウチク  
**apodēs**, um, *m. pl.* 《動》無足類。  
**apodytērium**, ī, *n.* (浴室の)脱衣室。  
**apographum**, ī, *n.* 写し。  
**apollactizō**, āre, *v.a.* 足で蹴りのける。  
**Apollināre**, is, *n.* [Apollo] Apollo 神に捧げた場所。  
**Apollināris**, e, *adj.* [Apollo] Apollo の。  
**Apollineus**, a, um, *adj.* [Apollo] Apollo の。  
**Apollō**, linis, *m.* Jupiter 大神と Latona 女神とのむすこ, Diana 女神の兄弟で, 後に太陽神と同一視された, ギリシア神話の Apollon 神。  
**Apollodoros**, ī, *m.* ギリシア人によくある名。  
**Apollōnia**, ae, *f.* Aetolia, Macedonia, Illyria, Crete などにある多くの町の名。  
**Apollōniās**, ātis, *m.* =Apolloniatēs。  
**Apollōniātēs**, ae, *m.* [Apollonia] Apollonia の住民。〔lonis 人。〕  
**Apollōnidēnsis**, is, *m.* [Apollonia] Apollōniēnsis<sup>1</sup>, e, *adj.* [Apollonia] Apollonia の。〔Apolloniatēs。〕  
**Apollōniēnsis**<sup>2</sup>, is, *m.* [Apolloniēnsis<sup>1</sup>] =Apollōnis, idis, *f.* Lydia の町。  
**Apollōnius Rhodius**, ī, *m.* 叙事詩 Argonautica の作者で, Rhodus 島のギリシア詩人 (A.C. 3 世紀末葉)。

**apologēticum**, ī, *n.* 申し開き, 弁護。  
**apologia**, ae, *f.* 返事, 言い訳。  
**apologō**, āre, āvi, *v.a.* 退ける。  
**apologus**, ī, *m.* 1 物語。2 寓話。  
**apomorphinum hydrōchlōricum**, ī, *n.* 《医》塩酸アポモルヒネ(毒)。  
**aponeurosis**, is, *f.* 《医》腱膜。  
**apophorētus**, a, um, *adj.* 客が家に持ちかえるためにもう贈物の。  
**apophysis**, is, *f.* 《医》骨起。  
**apoplecticus**, a, um, *adj.* [apoplexia] 中  
**apoplēxia**, ae, *f.* 《医》中風。〔風の。〕  
**apoplēxis**, is, *f.* =apoplexia。  
**apopneusis**, is, *f.* 呼吸。〔却下物。〕  
**apoproēgmenon**, ī, *n.* 拒否されるべきもの。  
**aporior**, āri, ātus sum, *v.n.* こまる。  
**aposphrāgisma**, atis, *n.* 印(章)。  
**apostasia**, ae, *f.* 背教。  
**apostata**, ae, *m.* 背教者。  
**apostema**, atis, *n.* 《医》腫物, 膿瘍。  
**apostolātus**, ūs, *m.* [apostolus] 使徒の職。  
**apostolicum**, ī, *n.* [apostolicus] 使徒信経 (=symbolum apostolicum)。  
**apostolicus**, a, um, *adj.* [apostolus] 使徒の, 使の。  
**apostolus**, ī, *m.* 使徒, 使。  
**apothēca**, ae, *f.* 1 貯蔵室。2 ブドウ酒貯蔵倉。〔側室とがある。〕  
**apothecium**, ī, *n.* 《植》裸子器(中に子のうと)  
**apothēsis**, is, *f.* 崇拜, 列聖。  
**Apoxōmenos**, ī, *m.* 摩擦者(古代ギリシアの有名な彫刻師 Lysippus の造ったもの)。  
**apozema**, atis, *n.* 煎じ薬。  
**ap-p...** <ad-p...  
**appāginēcuti**, ōrum, *m. pl.* 裝飾。  
**apparātē**, adv. [apparatus<sup>1</sup>] 用意をして。  
**apparātiō**, ōnis, *f.* [apparo] 1 準備, 用意。2 供給, 調達。3 もくろみ, 下心のあること。4 (弁士)の下準備。  
**apparātus**<sup>1</sup>, a, um, *p. p., p. a.* [apparo] 1 装備された, 支度の整った。2 華美な, 贅沢(ぜい)な。  
**apparātus**<sup>2</sup>, ūs, *m.* [apparo] 1 調製, 供給。2 用意。3 装置, 道具(具体的事物を言い, 主として *sg.*)。4 華美, ぜい沢。〔らかな。〕  
**appārēns**, ntis, *pr. p., p. a.* [appareo] 明  
**appārentia**, ae, *f.* [appareo] 現われ, 外見。  
**ap-pārēō**, ēre, pārui, pāritum, *v.n.* 1 現われる, 出現する, 明らかになる (alci)。2 はべる, 給仕をする, 助け仕える (alci)。3 明瞭になる, 知れわたる。〔*apparet* 明らかである, それは明白だ (acc. c. inf. または間接疑問)。  
**appāritiō**, ōnis, *f.* [appareo] 1 下僚の勤務, 服役, 奉仕, 奉公。2 奉公人たち, 僕婢, 下役。  
**appāritōr**, ōris, *m.* [appareo] 下僕, 小使, 属官, 公務補佐役。〔奉公。〕  
**appāritūra**, ae, *f.* [appareo] 下役の職務,

**ap-parō**, āre, āvi, ātum, *v.a.* 準備する, 用意する (alqd; alci alqd; alqd ad または in alqd; inf.)。  
**appellāns**, antis, *m.* [appello] 上告者。  
**appellātiō**, ōnis, *f.* [appello] 1 話しかけ, 呼びかけ。2 召喚, 控訴 (alci)。3 発音。4 名称, 命名, 称号。  
**appellātor**, ōris, *m.* [appello] 控訴人。  
**appellātōrius**, a, um, *adj.* [appello] 控訴の。〔*libellus* ~ 控訴状。〔*fatalia appellatoria* 控訴期間。〕  
**appellitō**, āre, *v.a.* [appello] たびたび名前を呼ぶ, 呼ぶのが常である。  
**ap-pellō**<sup>1</sup>, āre, āvi, ātum, *v.a.* 1 呼びかける, 話しかける (alqm)。2 (助力・保護を)求める, 乞い願う, (ある事を)請求する, 申し込む(ある人に), 提案する (alqm de re; ut)。3 (ある人を)控訴する (alqm)。4 警告する, 催促する (alqm de re)。5 答弁を求める。6 発音する, 述べる, 言及する (alqd)。7 指示する, 名づける。8 称号を与える, 命名する (alqm; alqd; acc. acc.)。9 説明する。10 あることを...であると宣言する, 布告する。 (pass.) ...と呼ばれている, ...という名である。  
**ap-pellō**<sup>2</sup>, ere, puli, pulsum, *v.a., v.n.* 1 (こちらへ)持つてくる, ...へ動かす (alqd ad alqd)。2 (舟などを)陸づけにする, 上陸させる, 陸揚げする (ad, in locum), (pass. または abs.) (ある所へ)上陸する (ad locum; dat. または acc.)。=appendo。  
**appendō**, ēre, appendi, appēnsus, *v.a.* =appendo。  
**appendi**, *pf.* [appendeo, appendo]。  
**appendicium**, ī, *n.* [appendix] 追加, 付録。  
**appendicula**, ae, *f. dim.* [appendix] 小さい添え物, ちよつとした追加。  
**appendix**, icis, *f.* [appendo] 1 追加, 付録, 付属体。〔~ *ventriculi laryngis* 喉頭室付属。2 補助部隊, 分遣隊。〕  
**ap-pendō**, ere, pendī, pēnsus, *v.a.* 1 計って分配する (alci alqd)。2 考量する, 吟味する。  
**Āppennini-cōla**, ae, *m. f.* [colo] Apenninus 山脈の住民。  
**Āppennini-gena**, ae, *m. f.* (gigno) Apenninus 山脈に生まれた。  
**Āppenninus**, ī, *m.* Apenninus 山脈。  
**appēnsus**, a, um, *p. p.* [appendeo, appendo]。  
**appētēns**, entis, *pres. p., p. a.* [appeto] 1 志している, 得ようと努める, 熱望している (alci rei)。2 食欲な, 強欲な。  
**appētenter**, adv. [appetens] 熱望して。  
**appētētia**, ae, *f.* [appetens] =appetitio。  
**appētitiō**, ōnis, *f.* [appeto] 1 (ある物へ向って)把握しようとする, 手を伸ばすこと (*gen.*)。2 努力, 熱望, 志向(ある物に向っての) (*gen.*)。3 強欲, 食欲。  
**appētitor**, ōris, *m.* [appeto] 1 努力者。2

他人のものを欲しがる人, 強欲な人間。  
**appētītus**<sup>1</sup>, a, um, *p. p., p. a.* [appeto]。  
**appētītus**<sup>2</sup>, ūs, *m.* [appeto] =appetitio。  
**appētivī**, *pf.* [appeto]。  
**ap-petō**, ere, petivī, petitum, *v.a., v.n.* 1 ある物の方へ手を伸ばす, ある物をほしがめる (alqd)。2 (精神的に)努力する, 熱心に志す (alqd; inf.)。3 (ある所を)訪れる, (ある方へ)移動する (*acc.*)。4 (敵意をもって)突進する, 襲撃する (alqm; alqd re)。5 (時間的に)近づいてくる, 明けそめる。  
**Appia**, ae, *f.* ローマの女の名。  
**Appiānus**, a, um, *adj.* Appius の。  
**Appias**, ādis, *f.* [Appius] 1 ローマにある妖精の像。2 Minerva のあだ名。  
**appictus**, a, um, *p. p.* [appingo]。  
**Appietās**, ātis, *f.* Appius 族の古い貴族。  
**Appii Forum**, ī, *n.* Latium の小さな町で Via Appia にある。  
**ap-pingō**, ere, pinxi, pictum, *v.a.* 1 書き添える, それへ彩色する (alqd alci rei)。2 書き  
**appinxi**, *pf.* [appingo]。〔し足す。〕  
**Appiolae** =Apiolae。  
**Appius**<sup>1</sup>, ī, *m.* ローマ人の名, ことに Claudia 氏族に多い。  
**Appius**<sup>2</sup>, a, um, *adj.* Appius の。〔*Appia Via Roma* から南下し, Capus をへて, それから Brundisium へ通ずる有名な公道で, Appius Claudius が造ったもの。〔*Aqua Appia* Appius Claudius の造った水道。〕  
**ap-plaudō**, ere, plausi, plausum, *v.a.* 1 ある物を打つ, 衝突する, ...にぶつかる (*dat.*)。2 ある物で打つ (*abl.*)。3 ある人に拍手喝采する (alci)。  
**applausi**, *pf.* [applaudo]。  
**applausus**, ūs, *m.* [applaudo] 拍手。  
**applicābilis**, e, *adj.* [applico] 1 結びつけ得る。2 適用し得る。  
**applicātiō**, ōnis, *f.* [applico] 1 連絡, 交渉, 関係(特にローマ貴族とその被保護者である平民との関係)。2 社交本能。  
**applicātus**, a, um, *p. p., p. a.* [applico]。  
**ap-pli-cō**, āre, plicāvi [plicui], plicātum [plicuitum] *v.a.* 1 そばへ置く, 付ける, よりかからす, (ある物へ)近づける (alqd ad alqd; alqd alci rei)。2 (舟などを)陸づけにする, 上陸させる (ad locum)。 (pass. および abs.) 上陸する。3 ある物ある物に付加する, ある物と一つにする, 結び加える (alqd ad rem)。4 ある物の方へ向ける。〔*se applicare ad alqd.* 1. 得ようと努める, 熱望している (alci rei)。2. ある物へ加わる, 従う, 与(よ)する。〔*applicatus ad alqd* ある物への傾向のある, ある物へ好意のある。〕  
**applicui** =applicavi。  
**applōdō** =applaudo。〔悲しむ (alci)〕  
**ap-plōro**, āre, āvi, *v.n.* その上(に加えて)歎き  
**applumbātiō**, ōnis, *f.* 鐵接(てつ)。  
**appodiō**, āre, *v.a.* 支える, よりかかる。